

動植物園だより

平成30年11月
秋冬号
vol.121

(公財)福岡市緑のまちづくり協会
福岡市動植物園

植物園特集

「一花」から はじめませんか？
一人一花運動

動物園特集

ツキノワグマのいきいき新生活
ツシマヤマネコ繁殖への取り組み

特別企画

動物園正門エリアが
リニューアルオープン

動植物園トピックス
イベントインフォメーション
植物園散策カレンダー



Fukuoka Zoo & Botanical Garden

動植物園だより
第121号 平成30年11月発行

発行／(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 TEL 092-822-5835
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3-26 (福岡タワーセンタービル2階)

編集／福岡市動植物園 TEL 092-531-1968 (総合案内)
〒810-0037 福岡市中央区南公園1番1号

制作／大成印刷株式会社
〒812-0892 福岡市博多区東那珂3-6-62

動物 サポーター 会員募集

動物サポーターとは、皆様にサポーターとして動物たちのエサ代を支援していただくことにより、動物園で飼育されている動物により親しみを持っていただくための制度です。

動物サポーター特典

- 特典1 登録証(年間パスポート)の発行
- 特典2 動植物園だよりの配布(2,000円以上)
- 特典3 サポーター限定のイベントに応募できます。(2,000円以上)

お問い合わせ

福岡市動植物園総合案内所 ☎092(531)1968

サポーター報告

平成29年度	登録者	寄付金総額	企業サポーター (10万円以上 平成30年9月現在)
	6,619件(個人+企業)	12,737千円	森田法律事務所 キリンビバレッジ(株) (株)プロタイムズ・ジャパン パンダタクシー (株)三好不動産 ソニーストア 福岡天神 (株)マインド 三井住友トラスト不動産(株) (株)ハちゃん堂 (株)ブレイク研究所 福岡ECO動物海洋専門学校

交通アクセス

土・日・祝日は大変混雑しますので公共交通機関をご利用ください。



福岡市動植物園 総合案内所

TEL 092-531-1968

〒810-0037 福岡市中央区南公園1番1号

開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)

休園日 毎週月曜日

(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～1月1日)
※2019年3月25日(月)は開園します。

無料開園日 5月4日(みどりの日)

入園料 大人600円(480円)、高校生300円(240円)、
中学生以下無料 ()内は30人以上の団体料金

※障がいがある方、福岡市・北九州市・熊本市及び鹿児島市居住の
65歳以上の方、「動物サポーター」、「植物園友の会会員」は無料。
(学生証、障害者手帳、シルバー手帳等をご提示ください。)

動物飼育数

(平成30年9月末時点)

ほ乳類 …… 38種195点
鳥類 …… 57種236点
は虫類 …… 14種 57点
合計 …… 109種488点

ホームページ

動物園 <http://zoo.city.fukuoka.lg.jp>

植物園 <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp>

植物園 「友の会」 会員募集

植物園を植物愛好者の集いの場、都市緑化に関する知識・技術の学びの場として、多くの方々に活用していただき、市民参加による植物園運営を目指して、福岡市植物園「友の会」を設立しました。ただいま、会員募集中です。会員期間は入会日から1年後の月末までです。

植物園「友の会」入会特典

会員になるとうれしい3つの特典がついてきます。

- 特典1 会員期間中は動植物園入園料が無料となります。
- 特典2 入園8回で素敵な花鉢をプレゼント。
- 特典3 園芸講座、植物観察会の優先募集

	花苗寄付金
個人様	一口 2,000円
法人・団体様	一口 5,000円

※いただいた寄付金は、園内花壇の花苗購入等に充てさせていただきます。

お問い合わせ

福岡市植物園
☎092(522)3210

動物取扱業者標識

氏名	福岡市長 高島宗一郎
所在地	福岡市中央区南公園1番1号
登録番号	動管第E2902061号
有効期限	平成34年7月3日
名称	福岡市動物園
種別	展示
登録年月日	平成19年7月4日
動物取扱責任者	藤沢 大

一人一花サミット グリップキャンペーン2018

10/13・14に開催されました

市民に花と緑に親んでもらうためのイベントが、2018年は植物園での開催となりました。この催しは、都市緑化月間である毎年10月に福岡市、(公財)福岡市緑のまちづくり協会及び17の福岡市内の緑化活動団体が主催するイベントです。

さわやかな秋晴れのもと、多くの来場客でにぎわいました。



福岡県樹木医会では木登りの体験教室を開きました



ランドスケープコンサルタンツ協会は記念撮影用のフォトスポットを開設しました



西日本短期大学緑地環境学科はドーナツ型バスケット作りの体験講座などを行いました



植物園のブースでは花苗の販売や一人一花ステーションの運営を行いました



花と緑で装飾したガゼボが来場者をお出迎えしました

一人一花のつどい



前日10月12日には一人一花サミットの一環として、中央市民センターで、一人一花運動に関わる市民・企業が一堂に会して、花と緑の表彰式、一人一花まちづくり講演会、パネルディスカッションを行いました。



壁泉前では草ヶ江小学校・警固小学校・福岡雙葉小学校による寄せ植えを展示しました

「一花」から はじめませんか？ 一人一花運動

福岡市は2018年1月に一人一花運動を始めました。運動の一環として福岡市植物園での取り組みや、イベントのようすを紹介します。



ひとり ひととは 一人一花運動とは

市民・企業・行政一人ひとりが花と緑を育て、公園や歩道、会社、自宅など、福岡市のありとあらゆる場所を花と緑でいっぱいにして、おもてなしと豊かな心が育まれるまちを創る取り組み、それが『一人一花』運動です。「一人一花!」「一企業一花壇!」を合言葉に、福岡市を花と緑いっぱいのまちにしていきたいと思います。

一人一花ステーション

植物園では、花の植え付けを無料で体験できる作業スペース「一人一花ステーション」を設置しました。ステーションでは園芸用の土や道具が無料で使えるため、花苗と鉢を持ち込めばOK。隣の売店「花香房」で花苗・鉢を購入できるので、手ぶらで来園しても大丈夫です。情報館内の「緑の相談員」に育て方の相談もできます。このステーションを利用して、気軽にお花を育ててみましょう!



緑の情報館の外、売店「花香房」横のウッドテラスが目印です



一度に3〜4人が作業できます



培養土、鉢底石、マルチング用のウッドチップ、スコップのほか、水道も完備

植物園 一人一花の日 花苗無料配布

毎月11日開催

11:00〜

先着50名

毎月11日を「植物園一人一花の日」とし、花苗を無料で配っています。

先着50名、季節に応じた花苗を配布。毎回行列ができ、用意した苗は30分もせずになくなる人気ぶりです。

受け取った苗を、一人一花ステーションで鉢に植え付ける人たちが「毎月違う花をもらえるので楽しんでいる」「初心者なので土など準備してもらえて助かる」「植物園一人一花の日を知ったのを機会に、植物園友の会に入った」などの声が聞かれました。

一方、すぐに持ち帰って自宅や近所の鉢や花壇に植えるという人も。既に「一人一花運動」を実践していて、毎月の無料配布を活用している人が多いようです。

ぜひ一度参加してみてください。

※祝日や休園日、また天候の関係などで変更になる場合があります。事前に植物園ホームページでご確認ください。
※無料配布の花苗は、運動の趣旨に賛同いただいた「エンゲイ村」様や「ふくおかフラワー」様から提供を受けています。



暑い日にも多くの人が集まりました



この日はニチニチソウ、マツバボタン、ヒマワリの苗を配布

11月

寒蘭展・寒蘭花展

■ 11/13～11/18、11/20～11/25

温室ギャラリー室にて、扶桑蘭協会による寒蘭展、福岡蘭会による寒蘭花展を開催。どちらの展示会も香り高い寒蘭を約100鉢展示します。販売コーナーもあります。



11～3月

植物観察会・旬の植物ガイド

■ 11/10、1/12、2/9、3/9

どんぐりや紅葉、温室内の植物など、季節ごとに見頃の植物の魅力を解説します。
植物の解説は、植物園の緑の解説員が行います。



12～2月

焚火の時間

■ 12/2～2/24

(12月～2月の日曜・祝日 13:30～15:00 ※雨天中止)

芝生広場にて、期間限定で特別に焚火(たきび)をおこします。冬の寒い日に焚火を囲んであたたまりませんか?

タイミングがあれば、焼マシュマロも食べられるかもしれません。



1月

春の七草粥会

■ 1/6

(11:00～ 先着200名)

入口広場にて、翌日1月7日の本番へ向けて、一足先に七草粥を無料で振る舞います。
春の七草の植物展示もあわせて行います。



秋冬イベントスケジュール

イベント	11月	植物画コンクール作品募集	11/1～1/31
		落ち葉プール	11/6～12/24
		森のクラフトワークショップ	11/23
	12月	焚火の時間	12/2～2/24
展示		親子正月寄せ植え体験	12月(予定)
	1月	お年玉プレゼント	1/2
		春の七草粥会	1/6

展示	11月	寒蘭展	11/13～11/18
		押し花教室受講者作品展	11/13～11/25
		寒蘭花展	11/20～11/25
		花と緑のまちかど写真展	11/27～12/24
展示	1月	新春植物展	1/2～1/14
	2月	第21回植物画コンクール入賞者作品展	2/23～3/17
	3月	第21回福岡市植物園蘭展	3月(予定)
		さくらのクイズラリー	3月(予定)

講座・体験教室	11月	秋のバラの手入れと管理	11/1
		フラワーアレンジメント基礎講座2	11/2
		秋の庭木の管理	11/9
		カンランを育ててみよう	11/16
講座・体験教室		マイひょうたんづくり体験教室	11/18
		寄せ植え講座2	11/28
	12月	親子体験教室～リースづくり	12/1
講座・体験教室		プチ盆栽づくり2	12/8
		レモングラスでしめ飾りづくり	12/23
	1月	冬のバラの手入れと管理	1/24
講座・体験教室	2月	ハーブの効用4	2/1
		冬の庭木の管理と梅の花後のせん定	2/8
		かざら工芸	2/16
		多肉植物を育ててみよう	2/27

観察会	11月	植物観察会【どんぐり・紅葉】	11/10
	12月	冬の野鳥観察会	12/9
	1月	旬の植物ガイド	1/12
	2月	植物観察会【温室植物】	2/9
観察会	3月	旬の植物ガイド	3/9

※時期や内容が変更、あるいは中止になる場合がありますので、植物園ホームページ (<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>) またはお電話 (092-522-3210: 植物園事務所) などで事前にご確認ください。

2018年 春から夏に開催したイベント

PICK UP! 福岡市植物園から発信!!
「植物ってこんなにも面白い2018」

■ 5/19、6/23、7/28、8/9、8/17、8/25、9/22、10/27、11/24、12/22、1/26、2/23

全12回の環境教育講座です。植物や植物をとりまく生き物について、小学校1～6年生の参加者が植物園内で見つけたテーマについて、自ら研究・調査を行っています。
まとめた結果は、2019年2月23日の発表会で発表します。



4～5月 春のバラまつり / 秋のバラまつり
10～11月 ■ 4/28～5/20 ■ 10/19～11/4

250種1100株のバラが咲き誇る春と秋に「春のバラまつり」、「秋のバラまつり」を開催。バラ園展望デッキからは、バラ園の全景を楽しんでいただきました。

また、期間中には福岡バラ会によるばら展、ローズカフェ、ガーデンコンサートやバラ園でのグリップとの記念撮影なども行いました。



3～4月 春の茶会

■ 3/31、4/1

茶道の表千家、裏千家2流派のご協力により、春の茶会を開催。2日間とも天候に恵まれ、散り初めのサクラを背景に野草園で野点の優雅なひとときを楽しんでいただきました。



6～7月 ピースプラントのアート展

■ 6/27～7/8

社会福祉法人ひまわりパーク六本松の主催によるアート展を開催。今回で9回目を迎えた会場には、障がい者の社会参加と自立を目指したアート活動で制作された作品がパネルいっぱい展示されました。



8月 食虫植物の不思議

■ 8/5

食虫植物について学ぶ講座を実施。植物研究者の田川先生を講師に招いて、小学校4～6年生の子どもたちがウツボカズラなどの食虫植物の不思議について学びました。



8～9月 夜の動植物園

■ 8/4～9/8 (8月～9月第2週の毎週土曜日)

夏の恒例「夜の動植物園」を開催。夜にだけ咲く花の展示や、特別ライトアップ「ひかりのもり」を行いました。今年初めてライトアップしたバラ園は「ひかりのバラまつり」として人気を集めました。





婚礼前撮りの例（温室・鉢花室）

植物園で 写真を撮ろう

趣味での撮影はもちろん、
婚礼前撮りや撮影会の会場と
しても植物園は人気です。
たくさんの木々や季節の
花々を背景に写真を撮りませ
んか？

植物園 TOPICS

福岡市植物園Instagram
@fukuokabota



園内にはおすすめの
撮影スポットがいっぱい

【植物園での撮影について】

趣味で写真や動画を撮りたい	自由に撮影 OK！ カメラの持ち込みも自由です。	
プロとして写真を撮りたい (仕事での撮影：婚礼前撮り・遠足写 真など)	事務所で 許可手続きと 料金支払い が必要です	カメラマン 1人につき 1500 円
広告用の写真を撮りたい (仕事での広告・web 掲載用の撮影)		1日につき 3000 円
モデル撮影会等を行いたい (催し物を主催する場合)		1日につき 6000 円
プロとして動画を撮影したい (仕事でのCM・映画等の撮影)		1日につき 6000 円

※撮影については「福岡市公園条例」に基づいて定められています。
※植物園をPRする取材や動画撮影の場合は別の取り扱いになります。

植物園長 日記

平尾浄水場をご存じですか？

植物園長 井上雄介

「平尾浄水場」ってご存じですか？
もうすぐ50歳になる私より先輩方の中
には、聞いたことがある方もおられる
かと思います。

「平尾浄水場」は、福岡市初の上水道
施設として、今の中央区小笹の地に、室
見川上流の曲淵ダムなどとともに建設
され、1923(大正12)年3月、給水が
開始されました。その後2度の拡張工
事を経ながら、1976(昭和51)年6
月に夫婦石浄水場へその役目をバトン
タッチするまでの53年間、福岡市民に安
全で安定的に水を供給し続けました。

その後、その跡地は今度は福岡市民
に緑と憩いを提供する「植物園」として
生まれ変わり、1980(昭和55)年6
月1日に開園しました。

園内には、浄水場時代の名残がいく
つあります。

写真は、配水
池の点検用通
路の出入口に
利用されてい
た建物です。

この建物の他にも、浄水場の門の跡
が、植物園入り口広場の壁泉の裏、動物
園への通路の横に残っています。
また、その門の跡の目の前には前号



で紹介した「浄水
階段」があります
が、これも浄水場
の名残で、浄水場
から水を供給す
る配水管が埋設
されていたそう
です。そこから続
く「浄水通り」にも同じく配水管が埋設
されていたとのこと。どちらもまっす
ぐ伸びる階段や坂道で、高台から低地
へ滞りなく水を流していた様子が地形
からもうかがえます。

その他、園の周辺には「平尾浄水町」や
「浄水緑地」という地名も残っています。
余談ですが、「水道道(すいどうみ
ち)」という言葉を目にしたことはあり
ませんか？これも当時、曲淵ダムか
ら平尾浄水場へ水を送る管が埋設され
ていた跡とのこと。

2年後の2020年に40周年を迎え
る植物園は、浄水場跡地の更地から造
成したとは思えないくらい、木々が太
きく育ち、福岡市の重要な緑の骨格を
形成しています。そんなに古い歴史で
はないですが、緑の成長とともに、知る
人はだんだん少なくなっていくん
でしょうね。

植物園

散策カレンダー

2018.11▶2019.3

秋冬に楽しめる花々は数百種類あり
ますが、11月から翌年3月まで園内
で見ることができる代表的な花々の
見頃を紹介します。お出かけの際に
ぜひ参考にしてください！



ウメ



ミツマタ



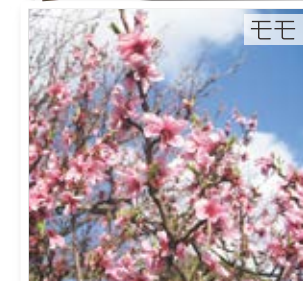
サンシュユ



ハクモクレン



ヨウコウ



モモ



バラ(秋)



コブクザクラ



コウテイダリア



スイセン



ハナナ



クリスマスローズ

和 名	11月	12月	1月	2月	3月
バラ(秋) *	■				
ジュウガツザクラ *	■				
コブクザクラ	■				
ツワブキ	■				
ヒイラギ	■				
コウテイダリア *		■			
ヤツデ		■			
ソシンロウバイ			■		
スイセン *			■	■	■
ハナナ *			■	■	■
クリスマスローズ *			■	■	■
マンサク			■	■	■
シナマンサク			■	■	■
ウメ *			■	■	■
フクジュソウ			■	■	■
ジンチョウゲ			■	■	■
ミツマタ *			■	■	■
サンシュユ *			■	■	■
カンヒザクラ			■	■	■
ユキヤナギ			■	■	■
ハクモクレン *			■	■	■
ヨウコウ *			■	■	■
モモ *			■	■	■
アンズ			■	■	■
ソメイヨシノ			■	■	■

※気候により時期がずれる場合があります。※掲載している写真は、和名の後に*印がついている花です。



堂々完成！ 動物園正門がリニューアルオープン

動物園の表玄関である正門エリアが10月20日に改装オープンしました。エントランス施設には、総合案内所や駐車場のほか、動物情報館Zoo Lab(ズーラボ)、ミュージアムショップ、レストランを新設しています。新たな見どころや、便利な施設を紹介します。

動物 情報館 Zoo Lab (ズーラボ)

入園門を通れば、そこが新施設「動物情報館」です。吹き抜けの大きな空間でゾウ・トラ・キリンの骨格標本がお出迎え。また、動物について、体験を通して楽しく学べるデジタルなしかけをたくさん用意しています。園内をまわる前にどんな動

物があるかをその特徴と一緒にチェックすることができ、動物の生態や見どころを予習したり、生き物の多様性、生態系のつながりなどについても学べます。情報館を活用して、いつもと違う視点から福岡市動物園を楽しんでみませんか。

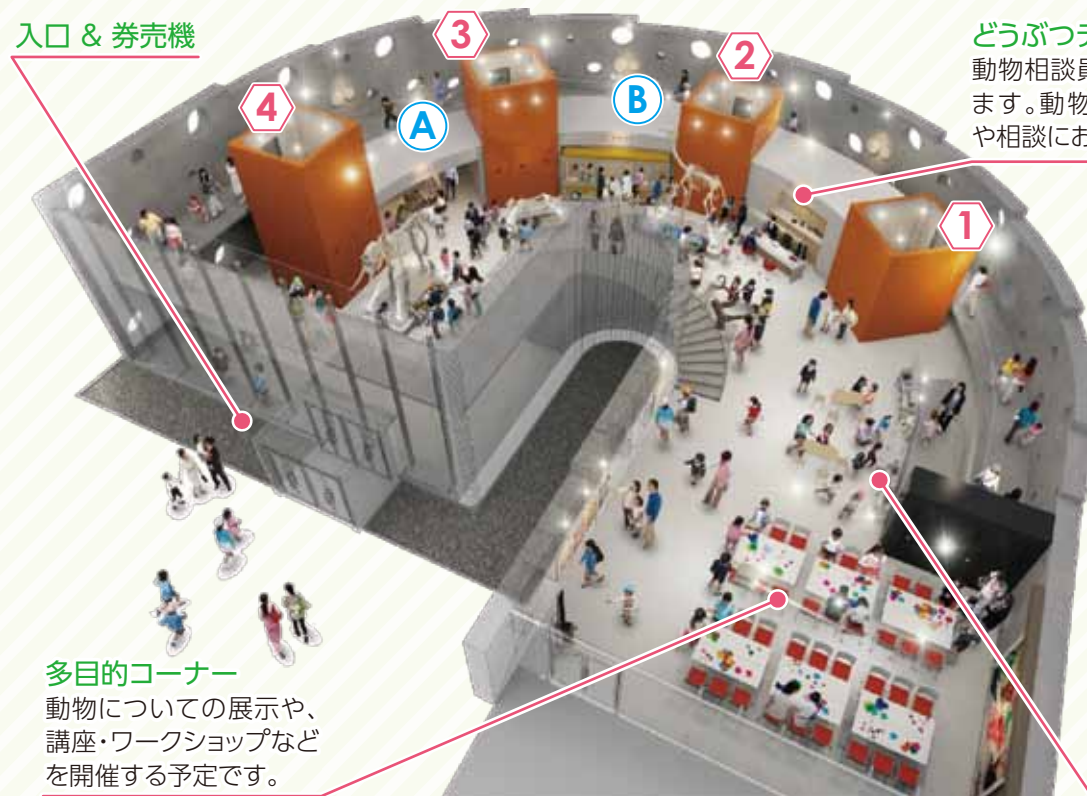
A 体験コーナー



立体イラストマップの上に動物が出現！ いきものマップ

大きな立体イラストマップで、園内の動植物を紹介します。たとえば「肉食」「草食」などの特性を表すアイコンに手をふれると、その特性を持つ動物たちがマップの上に出て、ウェーブします。その中でも代表的な動物は、奥にある大きなスクリーンに映像で紹介されます。どこにどんないきものがあるのか、いきもののさまざまな「ミカタ」を知ると、より楽しく園内を回ることができます。

入口 & 券売機



どうぶつデスク

動物相談員が常駐しています。動物に関する質問や相談にお答えします。

B 体験コーナー



不思議なバスで動物の生息地へワープ！ どこからバス

不思議なバスに乗り、当園の動物たちの生息地や野生での生態について学べます。

バスの車窓から見える映像には、園内の獣舎が次々に登場。降車ボタンを押すと獣舎の前でバスは停車し、そこに住む動物の解説が始まります。さらに映像は生息地へと飛んで、野生での暮らしぶりも紹介。園内で実際に観察できるようすと比べて、共通点や違いを探してみるのも面白いですよ。

多目的コーナー

動物についての展示や、講座・ワークショップなどを開催する予定です。

ライブラリー

動物に関する絵本や図鑑などがたくさん。自由に読めるスペースです。

4 体験ブース



動物たちの自己紹介動画をチェック！ ズーチューバー

福岡市動物園の動物たちが「Zoo-Tuber」(ズーチューバー)となり、動画で自己紹介してくれます。オリジナルの動画サイトの中から見たいムービーを選べば、ユニークな動物のイラストキャラクターが登場。それぞれの特徴ある生態を、ゆかいなおしゃべりで紹介します。

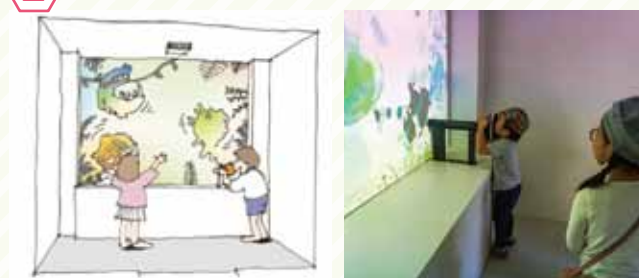
3 体験ブース



食物連鎖をシミュレーション パクパクひろば

仮想の自然を舞台に、生態系のつながりを学べます。スクリーンの前に立つと、自分の影になったところに植物が現れ、それを食べて草食動物、さらには肉食動物が順番に増えていきます。影を動かして植物を増やしながら、バランスのいい生態系をつくってみましょう。

2 体験ブース



鳴きまねをすると、声の波が動物に変身！ なきごえアート

鳴き声の面から園内の動物について学べます。マイクに向かって鳴きまねをすると、ブース内のスクリーンに声の波が出現。波形はその鳴き声を持つ動物の姿へ変化していきます。意外な鳴き声から、なじみ深いあの動物が現れるかもしれません。

1 体験ブース



動物の標本から情報をゲット！ クルクルひょうほん

動物の標本からどんな特徴が読み取れるのか、実際に標本を見たり触ったりしながら学べる体験ブースです。いろいろな標本が展示されていますが、中でも丸い展示テーブルに注目。くるくる回すと、その動物の情報が画面に映し出されます。

ツキノワグマのいきいき新生活

動物園の再整備にともない、ツキノワグマ2頭が北園のチンパンジー舎の隣に引っ越ししました。新しい獣舎には、それぞれ専用の広い運動場があり、屋内展示室も観察できるようになりました。クマたちの新居での暮らしを紹介します。

ニホンツキノワグマ

体長1.2～1.7m、体重約80kg
寿命 飼育下で約30年

胸の三日月型の白い毛が名前の由来で、日本に生息する野生動物の中ではヒグマの次に大きい。九州では絶滅したとされる。雑食だが、野生でのエサは木の実や果実、山菜など植物性のものが中心。園では果物やヨーグルト、イネ科植物の青刈り(生の茎や葉)など。



ハナコ メス
1996.11.28来園
穏やかでマイペースな性格。後ろ足が弱って立ち上がれない時期もありましたが、次第に回復してきました。スイカは皮まで食べる派。



ゲンキ オス
2007.2.2生まれ
子グマのときに保護された動物園育ち。エサを期待しているのか、飼育員の動きに敏感で、飼育員を見分けることも。スイカやミカンの皮は残す派。

ゲンキ



丸太と鉄骨で足場を新設。ゲンキは身軽に昇り降りします



暑い日はプールで水遊び。木の枝を持ち込んで遊ぶのが大好きです



お気に入りの食事場所。他の場所に置いたエサも、ここまで運んで食べます

ハナコ



足の弱いハナコのための改修工事が終わり、運動場を開放



新たに設置したゆるやかなスロープで移動も楽々です



行動範囲が広がり、さっそくプールや新しい丸太で遊んでいました



担当飼育員 濱田 美咲さん

引っ越しは大成功

ゲンキの運動場の足場は、活発なゲンキが高いところから落ちないように設置したのですが、すぐに慣れて昇り降りに使っています。ハナコは後ろ足が弱かったため、ゆるいスロープを付け、なるべくバリアフリーな運動場に改修しました。新しい獣舎に2頭ともすぐに慣れたので、とても安心しています。また、上を向いたときに見せる、愛嬌のあるいい表情が増えたようにも感じます。

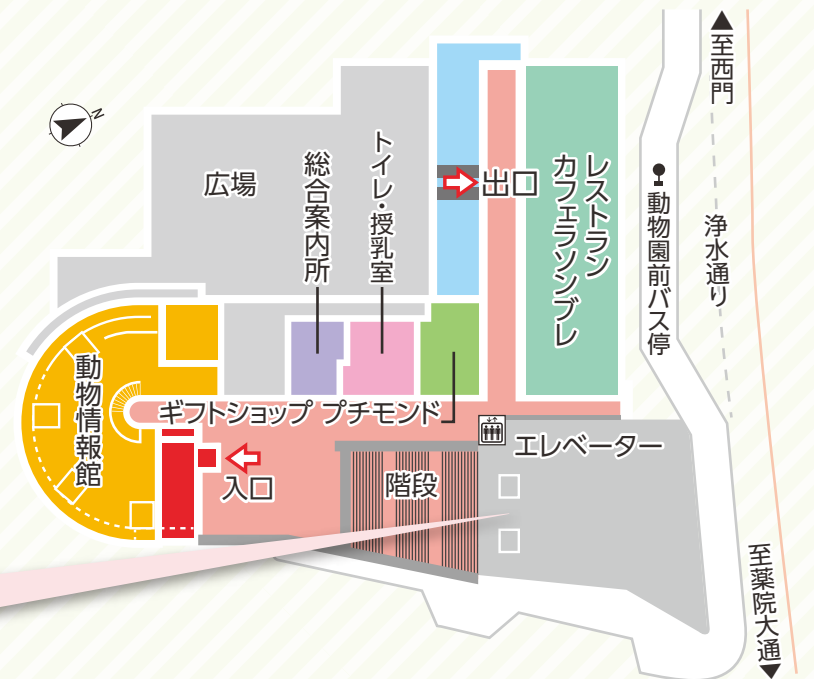
元気に動きまわる様子をぜひ見てください。

日本の野生動物

ツキノワグマは今も本州や四国に生息しています。知能が高く臆病な動物ですが、人間の食べ物の味を覚えると、恐れずに人や人に近づくようになります。山でゴミを残さず持ち帰るのは、自然を汚さないだけでなく、野生動物の生態を乱さないためでもあるのです。

動物園での観察が、野生動物の保護や人とのすみ分けについて考えるきっかけになればうれしいです。

エントランス施設 全体図



動物情報館だけでなく、総合案内所やトイレのほか、授乳室やおむつ替え室も新しくなっています。また、新設されたギフトショップやレストランは無料エリアになり、入園者以外の方も利用できます。もちろん、いったん退園しても入園券があれば動植物園へ再入園ができますのでご心配なく。施設の地下部分は丸ごと駐車場・駐輪場となり、より便利になりました。



現在の東公園にあった初代の福岡市動植物園(昭和19年閉園)。2頭のゾウが迎えてくれる門柱を、当時のデザインのまま復刻しました



Café Rassembler おすすめメニュー

カフェテリア方式のレストランです。自然の恵みをもたらす水や光をイメージした店内で、ゆっくり休憩しながら食事や会話を楽しんでください。メニューには地元の企業と開発した「地産地消メニュー」がいっぱい。福岡の食材を生かしたさまざまな料理やスイーツが味わえます。



Gift Shop Petit Monde PICK UP!

店名の由来は「小さな世界」。店内はまるで自分が小さくなって、小動物の住む世界を体感するような、ちょっと不思議な空間です。ロープをくわえてぐるぐる回るコツメカワウソの「げんた」をモデルにしたぬいぐるみ「押すとパク」をはじめ、地元お菓子メーカーと提携した商品など、福岡市動物園でしか買えないグッズやお土産品を販売します。

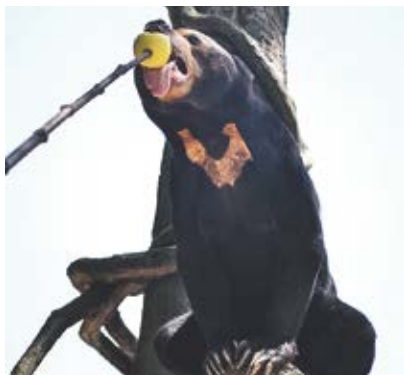


» 2018年 春から夏に開催したイベント «

4月 飼育の日

■ 4/19

シマウマやマレーグマをはじめ、去年を上回る14の動物ガイドを実施。ビルマニシキヘビの園内散歩も人気でした。



※飼育の日…「4.19(しいく)」にちなんで2009年に制定。全国の動物園・水族館でさまざまなイベントが行われます。



5月 春のバックヤードツアー

■ 5/27

多くの応募をいただいた動物サポーター限定の人気企画。獣舎内の見学やエサやり体験などを通して、普段は入れない場所や、間近での観察を楽しんでもらいました。



8~9月 夜の動植物園

■ 8/4~9/8(8月の毎週土曜日、9月の第1・第2土曜日)

今年も「夜の動植物園」を開催しました。閉園時間を17時から21時まで延長し、夕方から夜にかけて動き始める動物や、夜にだけ咲く花、幻想的な樹木のライトアップなど、特別な趣向を用意。普段とはちがう動植物園を楽しむ来園者にぎわいました。



2018~2019年 秋から冬に開催予定のイベント

■ 11/18 秋のバックヤードツアー

※動物サポーター限定企画(事前申込・抽選制)



※日程や内容は変更の可能性があります。動物園ホームページでご確認ください。

■ 12/9 大人のための飼育体験講座

(事前申込・抽選制)

■ 12月 サル山露天風呂

■ 12/23~24 動物園のクリスマス



■ 1/2 新春福引大会

ツシマヤマネコ 繁殖への取り組み



ツシマヤマネコは長崎県の対馬だけに生息する希少動物です。野生では数が減っており、絶滅が心配されています。福岡市動物園では1996年に全国初の動物園での飼育、2000年には初の飼育下での繁殖に成功。現在は環境省、対馬野生生物保護センターや全国の7動物園と協力して、繁殖に取り組んでいます。

今年も新たな赤ちゃんが生まれるなど、嬉しいニュースが入ってきました。

オスとメスの双子が誕生!



2018年5月4日、2頭の赤ちゃんが生まれました。父「キュー」と母「妃(ひめ)」は昨年に続いて2度目の出産で、今回は安産でした。生まれた2頭とも元気に育っており、運動場では母の後をついて歩き回ったり、2頭で仲良くじゃれあったりしています。

生後3か月がたち、ワクチン接種の際に子ネコたちの性別を確認したところ、オスとメスの双子とわかりました。今後はそれぞれ単独生活へ移る予定です。



生後4日(5月8日撮影)。まだ目も開いていない2頭を優しく守る「妃」



生後2カ月。順調に成長。



生後約3か月(7月29日撮影)。ワクチン接種のときも元気に威嚇(いかく)します

一般公開中 会いに来て

福岡市動物園では、ストレスの少ない環境で育てるよう、ツシマヤマネコは原則として非公開で飼育します。一方で、皆さんにツシマヤマネコを知り、親しんでもらうために、繁殖期の終わったところから1頭だけ一般公開しています。2018年は6月からオス「むー」を公開しています。

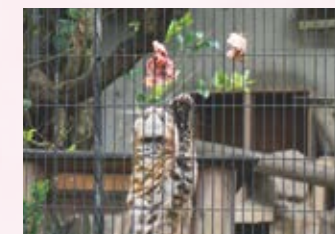
ツシマヤマネコは約2歳で大人になるとされ、「むー」も昨年末から繁殖への取り組みに参加しています。福岡にいる大人のオスの中では最も若く、今後も期待されています。

繁殖の準備が始まる11月ごろからは、「むー」に代わり、別のツシマヤマネコを公開する予定です。

元気のツシマヤマネコが動く様子を、ぜひ観察してください。



「むー」 オス・3歳 2015.4.13 生まれ



運が良ければ、ワイルドな食事シーンが見られるかも



食後はのんびり休みます

「動物はアートだ」ポスターが 福岡広告協会賞で金賞 2年連続！

「動物はアートだ」ポスターシリーズが、第57回福岡広告協会賞のポスターS部門で金賞に選ばれました。

ほかに、「コトバ動物園」(恋編・卒業編)がアーバンアド部門で、「動物はアートだ『えらんだコトバでえほんをつくろう』プロジェクト」がSP部門で、それぞれ銀賞に選ばれています。



北村直登さん(左)と岡田賢さん(右)
(3月に開催した「えらんだコトバでえほんをつくろう」イベントにて)



このポスターやイベントは、「動物はアートだ」プロジェクトとして2年前(2016年度)から開始。動物は「生きているクリエイティブ」だという視点から、北村直登さんの色彩豊かなイラストと、岡田賢さんのユーモアあるコピーの組み合わせで、当園の動物たちの魅力を伝えようと取り組んできました。

ビントロングの子ども 名前が「ブーン」に 決まりました

2017年3月に父「ビーン」と母「トロン」の間に生まれた子どもの名前が決定しました。5月第2土曜日の「世界ビントロングデー」に合わせた特別ガイドの中で、発表された名前は「ブーン」。父「ビーン」と福岡の「フ」をかけあわせて飼育員が名付けました。

他のビントロングよりもまだ小柄で、胴体に対してしっぽが長いのが「ブーン」です。見かけたら「ブーン」と呼んであげてくださいね。



名前お披露目の様子。好物のフルーツを食べると下から文字が...



約1歳2か月ごろ。大きくなりました。



顔は母「トロン」似です

新しい仲間たち

ベニバシガモ



生後1日目から母ガモを追いかけて懸命に泳ぎます

7月16日にヒナが3羽生まれました。



Instagram
でチェック



ダイアナモンキー

「ミミエ」が6月22日、秋田市大森山動物園から来園しました。



とても人なつっこい28歳のメスです

ギンカモメ



3~6月にヒナが6羽生まれました。

成長すると羽毛が変化。クチバシと足も赤く変わります



チョウゲンボウ

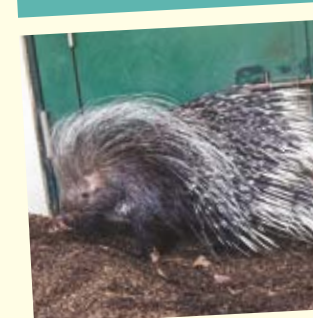


5月上旬にヒナが2羽生まれました。



生後約100日の幼鳥の姿。この頃はオス・メス共に成鳥のメスと同じ模様をしています

向こうでも元気でね アフリカタテガミヤマアラシ



アマちゃん(1歳、メス)
4/20
宇都宮動物園へ移動



リオ(2歳、オス)
6/22
熊本市動植物園へ移動

追悼

いままで ありがとう

アラビアオリックス

「ライラ」(メス・17歳)
2018.9.11死亡



国内最高齢でした

ビントロング

「コロシ」(メス・22歳)
2018.9.17死亡



1999年の来園以来、長く愛されました